



学校だより 利根愛郷

【学校 スローガン】

自分と他者を尊重し、自ら考え行動する

～ 明るく、元気に、前向きに ～

利根中学校体育祭 大成功

朝夕の涼しく心地よい風に秋を感じる時季となりました。台風や雨が心配されましたが、予定通り9月6日（土）子どもたちが楽しみにしていた体育祭を実施することができました。

来年度末には統合を控えているので、残すところあと2回の利根中学校体育祭になります。来賓の方々と保護者、地域の皆様の見守る中、子どもたちの企画を生かしての盛大な体育祭となりました。

今年度の生徒会スローガン『和』とあいさつでつながる和 思いやりでつながる和の下に、生徒が掲げた体育祭スローガンは、『**情熱 笑顔 全力**』でした。全力で楽しみ、思い出に残る体育祭にすることを目標に、日々の練習、前日までの準備、当日の運

営、終了後の後片付けまで中学生の底力を見せてくれました。



いつもそうですが、体育祭に限らず行事は当然盛り上がりします。利根中生のよき伝統は、準備や片付けの姿にあります。無言で準備し、手の足りないところを補ったり、疲れていても自分にできることはないか探し、協力しながら片付けていました。子どもたちの大きな成長を感じまし

た。これこそ、社会に出てから求められる「生きる力」であると思います。

競技は白熱し、ミスはみんなで補い、喜びは共有しました。練習の時に校長から出した3つの課題「臨む姿勢（心意気）」「全体行動（移動・準備・整列）」「ラジオ体操」ですが、少ない練習時間の中でもどんどん改善されていき、感心しました。特に、ラジオ体操は手足が伸びて美しかったです。

通常は少人数故に競うことが少ない本校において、縦割り団の声援が原動力となり、一人一人の姿勢に反映されていました。保護者の方々と親子宅配便りレーや障害物競走では、体育祭を盛り上げていただき、ありがとうございました。



どの団も3年生を中心として、一杯の取組をした結果、皇海団が優勝しましたが、全ての生徒が全力で挑みながらも、体育祭を心から楽しんでる様子が伺え、観る者の感動を呼びました。



この運動会への真摯な取組と確かな充足感が、今後の学校生活に生かされることを期待したいと思います。

市中体新人戦の結果

野球部	優勝（県大会へ）
テニス部男子	団体 予選敗退
	個人 惜敗
テニス部女子	個人 惜敗

市英語弁論大会の結果

9月11日（木）に、市英語弁論大会が行われました。本校の代表として1年生の金子千莉さんと萩原菜月さんの2人が出場し、自作の英語論文を発表しました。結果は2人とも参加賞でしたが、担当教員の感想では発音がとてもよかったということでした。